

第101回市町村職員を対象とするセミナー

「市町村介護予防強化推進事業（介護予防モデル事業）を通して見えてきた 自立支援の姿～各自治体の取り組みから～」

1 日 時 平成26年1月17日（金）10：30～16：00

2 会 場 厚生労働省2階 講堂

3 プログラム

一 開会・挨拶	厚生労働省老健局老人保健課長 迫井 正深	10：30～ (5分)
二 【行政説明】		
「地域支援事業の充実と介護予防給付の見直し」	厚生労働省老健局振興課課長補佐 川部 勝一	10：35～ (45分)
「これからの介護予防」	厚生労働省老健局老人保健課課長補佐 鶴田 真也	11：20～ (45分)
— 休 憩 —		12：05～ (55分)
三 【地方自治体の取組例紹介】		
市町村介護予防強化推進事業の概要と取組み報告		13：00～ (10分)
概要説明と進行	厚生労働省老健局老人保健課課長補佐 坂井 容子	
報告1 13:10～13:50		(40分)
奈良県生駒市「地域ケア会議でケアマネジメントのレベルアップ」		
市町村、地域包括支援センター、通所事業所の取り組み		
報告2 13:50～14:30		(40分)
東京都世田谷区「都市部の多様な資源や人材を活かした地域づくり」		
市町村、地域包括支援センターの取り組み		
報告3 14:30～15:10		(40分)
大分県竹田市「部局横断的な施策展開による住民互助の育成支援」		
市町村（福祉部局・産業部局）、地域包括支援センターの取り組み		
報告4 15:10～15:50		(40分)
長崎県佐々町「介護予防・日常生活支援総合事業とモデル事業による自立支援」		
直営型地域包括支援センター、介護予防ボランティアの取り組み		
まとめ		(5分)
四 閉会・挨拶		16：00